

例3:Windowsファイアウォールを無効にする WindowsXP SP2(サービスパック2)≫
以下の手順でWindowsファイアウォールを無効にすることができます。

重要

「Windowsファイアウォール」を有効にすることで、ファイアウォール機能が働き、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度「Windowsファイアウォール」を有効にしてください。

<操作手順>

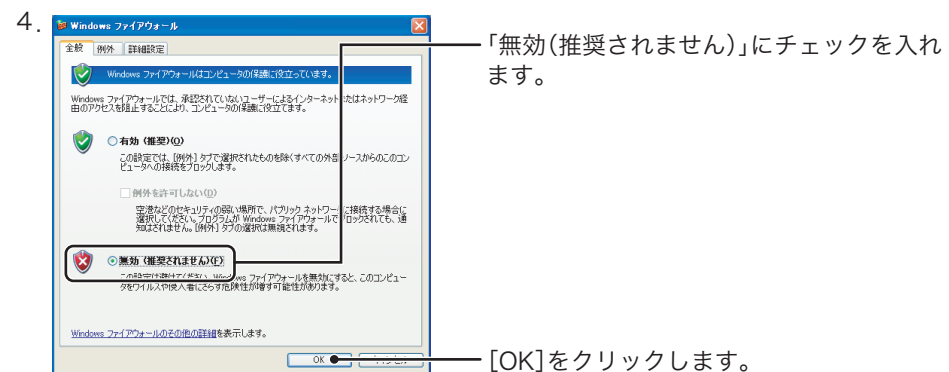
1. [スタート]―[コントロールパネル]をクリックし開きます。



[セキュリティセンター]をクリックします。
※コントロールパネルをクラシック表示にしている場合、[セキュリティセンター]項目はありません。手順3へ進みます。



[Windows ファイアウォール]をクリックします。



「無効(推奨されません)」にチェックを入れます。

[OK]をクリックします。

以上でWindowsファイアウォール機能は無効になります。

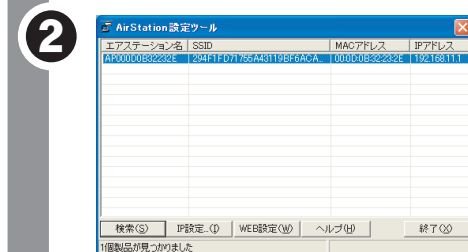
設定画面を表示するには

さらに細かな設定をおこなう場合は、設定画面からおこないます。以下の手順でAirStation(親機)の設定画面を表示してください。

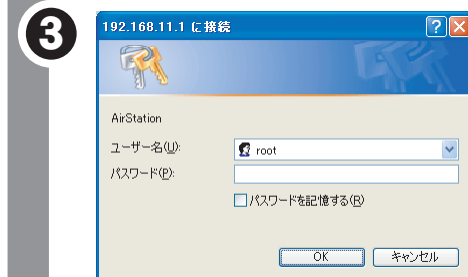
※パソコンにセキュリティソフトなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を一時的に無効にして設定画面を表示してください。

※Windows 98/95/NT4.0をお使いの場合は、下記の手順で設定画面が表示できません。エアナビゲータCDから「マニュアルを読む」→「(AirStation(親機))WEB設定画面」を参照して設定画面を表示してください。

① [スタート]―[(すべての)プログラム]―[BUFFALO]―[エアステーションユーティリティ]―[AirStation設定ツール]を選択します。



自動的にAirStation(親機)が検索されますので、検索されたAirStation(親機)を選択して、[WEB設定]をクリックします。



ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root(小文字)
「パスワード」欄→空欄
として、[OK]をクリックします。

④ 設定画面が表示されます。

画面で見るマニュアルの読み方 「AirStation設定ガイド」

設定で困ったときや、さらに細かな設定をする場合は、以下の手順で「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」を参照してください。

※「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」には、ネットゲームを楽しんだり、WWWサーバを公開したりする手順も記載されています。

① CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。



[マニュアルを読む]をクリックします。



「AirStation 設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。

※画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)は、下記の手順でパソコンにインストールすることもできます。

1. エアナビゲータCDをパソコンにセットします。
2. [オプション]→[上級者向けインストール]をクリックします。
3. 「AirStation設定ガイド(マニュアル)」にチェックを入れて、[インストール開始]をクリックします。
4. 画面にしたがって、インストールします。

困ったときは

「画面で見るマニュアル」※1の「困ったときは」を参照してください
画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)がAOSSで無線接続できない場合

⇒AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)を近づけてから、AOSSボタンを押してください。

⇒パソコンにセキュリティソフトなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を終了していたかどうか、アンインストールしてください。各セキュリティソフトの設定に関しては、ソフトウェアメーカーにご確認ください。

※また、「セキュリティソフトを終了させるには」(P.3)にもファイアウォール機能を終了する手順が記載されていますので、参照してください。

⇒付属CD-ROM「エアナビゲータCD」から「オプション」―「ドライバの削除」を実行して無線アダプタ(子機)のドライバを一旦削除した後、「ステップ4 パソコンを親機に接続しよう」を再度おこなってください。

⇒AirStation(親機)の電源を入れなおしてください。

※ACアダプタは、AirStation(親機)のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。

⇒上記の設定をおこなっても改善しない場合は、下記「●無線の通信が不安定な場合」を参照して、無線チャンネルを変更してください。

●無線の通信が不安定な場合

⇒AirStation(親機)の無線チャンネルを変更してください。

パソコンから、下記の手順で無線チャンネルを変更してください。

1. 有線で接続する場合は、LANケーブルでAirStation(親機)とパソコンを接続します。
2. 右上の「設定画面を表示するには」を参照して、設定画面を表示します。
3. [機能設定]―[無線]欄にある「無線チャンネルを変更する」をクリックします。
4. 変更する無線規格の無線チャンネルを変更して、[設定]ボタンをクリックします。(802.11gを変更するときは、「1チャンネル」/「3チャンネル」/「6チャンネル」/「13チャンネル」など)
5. 設定後、無線パソコン(子機)からAirStation(親機)に接続できることを確認します。

※詳細な手順は、「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)※1」の中の「無線機能の設定を変更したい」→「<お使いのAirStation>→「パソコンをグループ分けする(無線チャンネルの設定)」を参照してください。

●AOSSで無線接続している環境に、AOSSに対応していない無線アダプタを接続する場合

<AOSSを使用せずに接続する方法>

⇒エアナビゲータCDから「マニュアルを読む」→「他社製無線LANアダプタから接続したい」を参照して、接続してください。

●PCカード接続のCD-ROMドライブをお使いの場合

⇒PCカードスロットが一つだけのパソコンでは、CD-ROMドライブと無線アダプタを同時に使用できません。「エアナビゲータCD」内のファイルをハードディスクにコピーしてからセットアップをおこなってください。

※「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)※1」の中の「困ったときは」→「無線アダプタで困ったとき」→「無線アダプタとCD-ROMドライブが同時に使用できないときは」を参照してください。

※1 右の「画面で見るマニュアルの読み方」を参照。

BUFFALO

AirStation マニュアル

らくらく! セットアップシート

本製品を正しく使用するために、このマニュアルでセットアップをおこなってください。お読みになった後は、大切に保管してください。

セットアップしよう

ステップ1

AirStationの動作モードを設定しよう

お使いのインターネット回線にしたがって、スイッチを設定してください

光ファイバー回線(FTTH)
・Bフレッツ(光プレミアム以外)
・USEN(BROAD-GATE01等)
・TEPCOひかり
・コミュファ
・eoホームファイバー

ケーブルテレビ回線(CATV)

Yahoo! BB
フレッツ・ADSL

フレッツ・ADSL IP電話サービス併用
(ルータ内蔵モデムを使用)
アッカ・ネットワークス
イー・アクセス
T-com

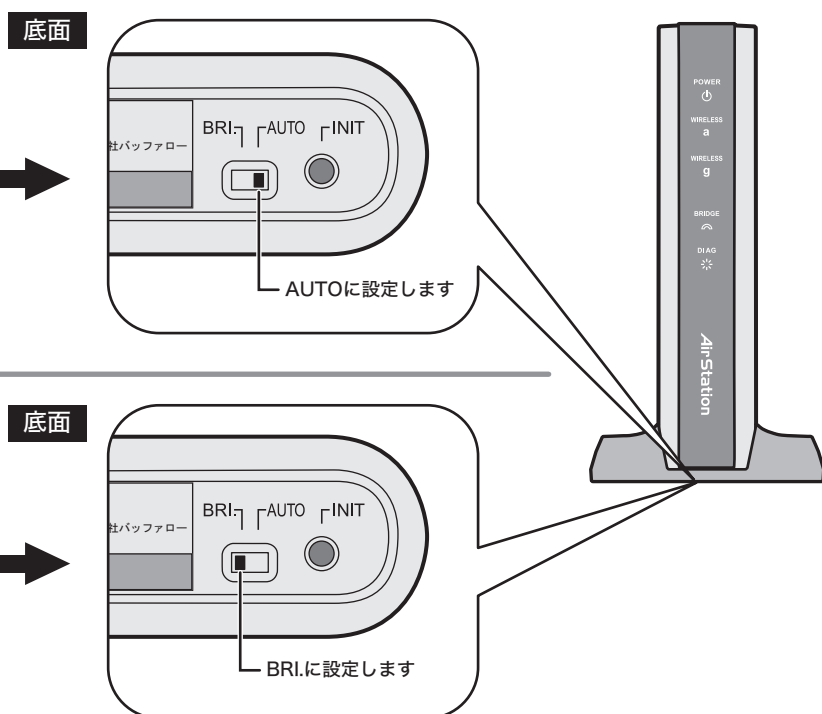
光ファイバー回線(FTTH)
・フレッツ・光プレミアム
・Bフレッツ ひかり電話サービス併用
・Yahoo! BB 光 IP電話サービス併用

A 親機をルータモードに設定します

AirStation(親機)の底面にあるスイッチを設定します。

B 親機をブリッジモードに設定します

※モデム等にすでにルータ機能がある場合は、ブリッジモードに設定してください。



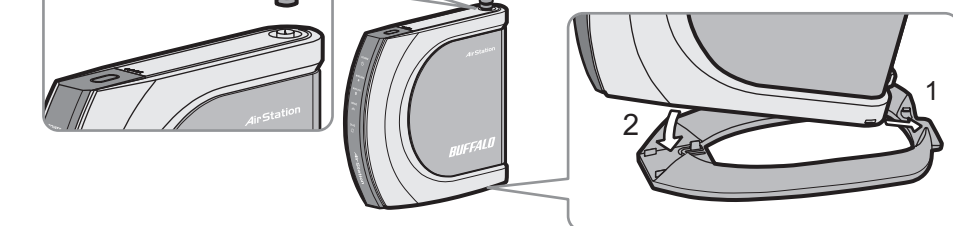
ステップ2

AirStation(親機)を接続しよう

① AirStation(親機)に付属のアンテナを取り付けます。

アンテナはしっかり装着してください。アンテナの装着が不十分な場合、正常に電波が飛ばない場合があります。

② AirStation(親機)を縦置きにして設置する場合は、縦置きスタンドを取り付けます。



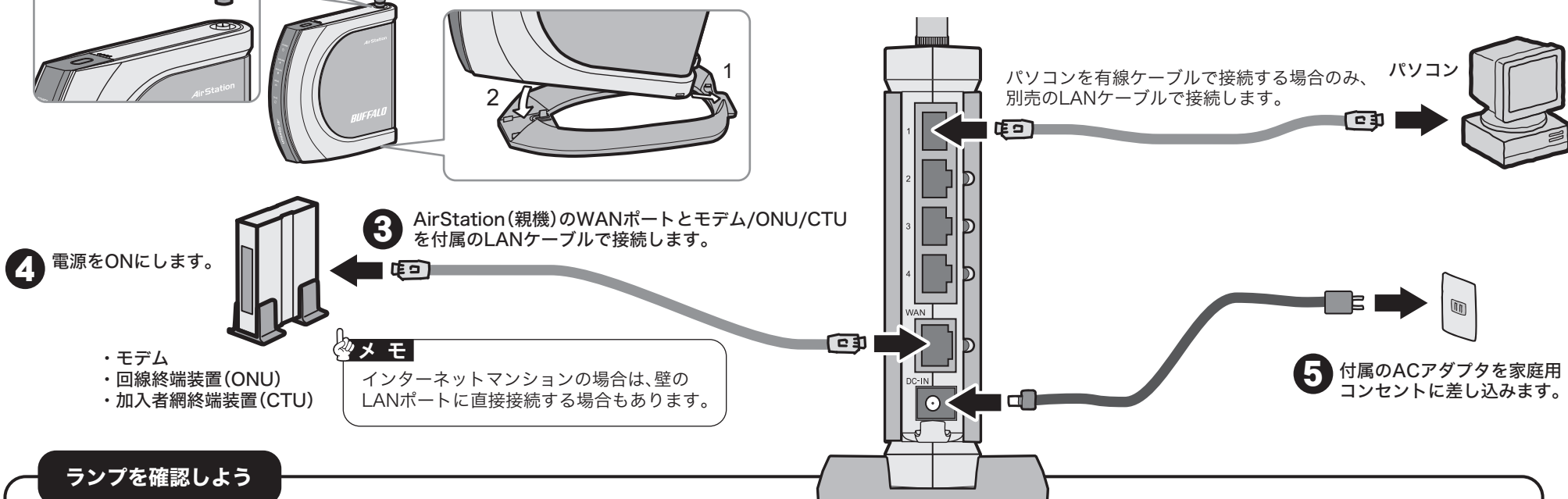
③ AirStation(親機)のWANポートとモデム/ONU/CTUを付属のLANケーブルで接続します。

④ 電源をONにします。
・モデム
・回線終端装置(ONU)
・加入者網終端装置(CTU)

メモ
インターネットマンションの場合は、壁のLANポートに直接接続する場合もあります。

重要

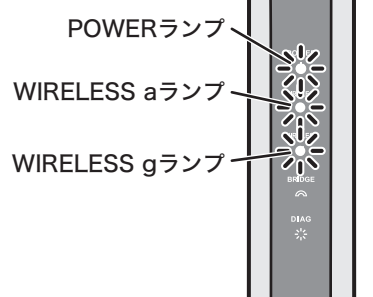
・配線をおこなう前にモデムの電源を30分程度OFFにしてください。
・Windows 2000/98SEをお使いの場合は、Internet Explorer5.5以降がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、作業をはじめる前に[スタート]―[Windows Update]を選択して、Internet Explorerをバージョンアップしてください。



ランプを確認しよう

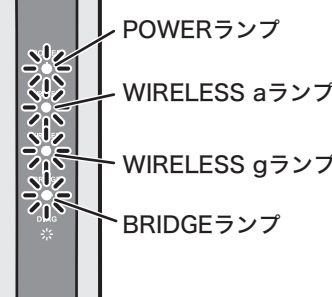
右の図のように、ランプが点灯することを確認してください。

<ルータモードの場合>



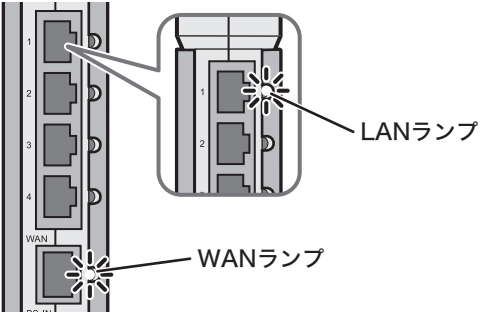
親機の電源を入れてから、数十秒でDIAGランプが完全に消灯しますので、それまでお待ちください。

<ブリッジモードの場合>



背面

LANケーブルで接続した場合LANランプが点灯します。



ステップ3 セキュリティソフトを終了させよう

パソコンにファイアウォール機能などのセキュリティソフトがインストールされている場合は、セキュリティソフトを一時的に終了していただくか、アンインストールしてください。手順の詳細は、各ソフトウェアメーカーの説明書をご覧ください。

重要

- 弊社で確認済みのソフトについては、「セキュリティソフトを終了させるには」(P.3)に、終了させる手順が記載されています。参考にしてください。(情報は2006年3月のものです)
- セキュリティソフトを終了しないと、無線の接続設定(AOSS)が正しくおこなえない場合があります。必ず、セキュリティソフトを終了してから、作業をおこなってください。(パソコンによっては、購入時にあらかじめセキュリティソフトがインストールされている機種があります。)

ステップ4 パソコンを親機に接続しよう

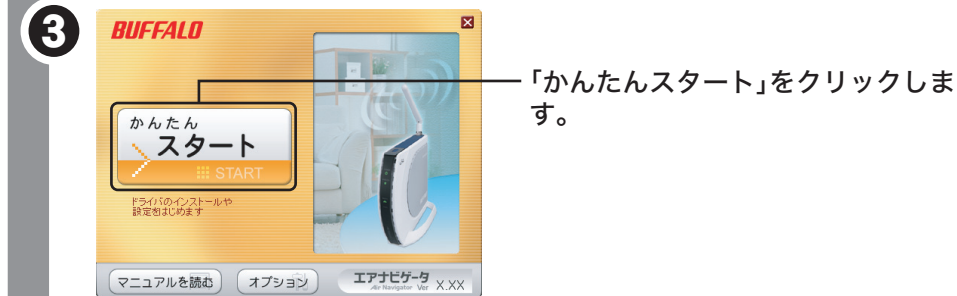
ドライバやユーティリティをインストールして、パソコンをセットアップします。

まだ無線アダプタを取り付けないでください(BUFFALO製無線アダプタの場合)

無線アダプタ(子機)は、取り付け指示があるまで、取り付けしないでください。先に取り付けたと、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。その場合は、[キャンセル]をクリックして、無線アダプタ(子機)を取り外してください。

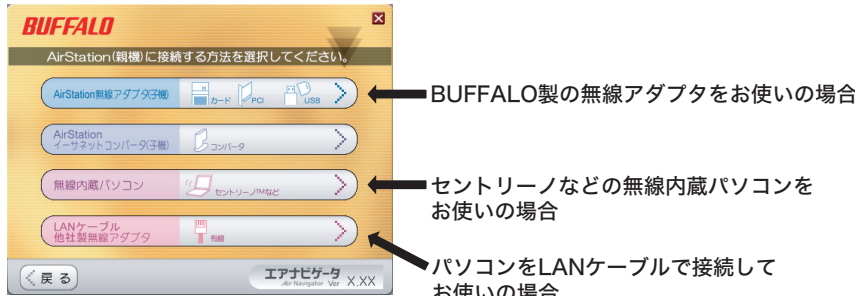
1 パソコンを起動します。

2 添付のCD-ROM(エアナビゲータCD)をパソコンにセットします。しばらくすると、エアナビゲータが起動します。



「かんたんスタート」をクリックします。

4 AirStation(親機)に接続する方法を選択します。該当するボタンをクリックしてください。

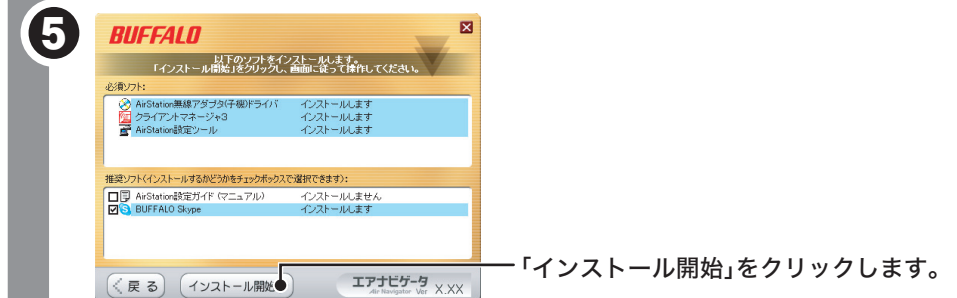


BUFFALO製の無線アダプタをお使いの場合

セントリーノなどの無線内蔵パソコンをお使いの場合

パソコンをLANケーブルで接続してお使いの場合

「LANケーブル」をクリックした場合は、画面にしたがってインストールをおこなった後、ステップ5へ進んでください。

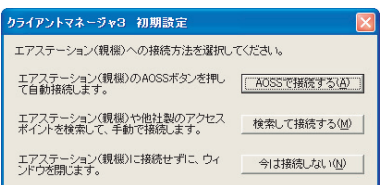


「インストール開始」をクリックします。

6 画面にしたがって、インストールをおこなってください。

メモ

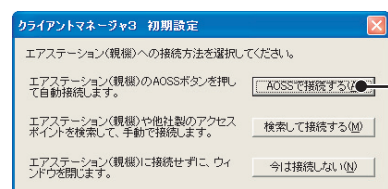
- インストール中に右の画面が表示されたら、次のページへ進んでください。
- Windows 98/Meをお使いの場合は、Windowsの再起動の画面が表示されます。画面にしたがってWindowsを再起動してください。



AOSS(AirStation One-Touch Secure System)とは

これまで暗号化キーの設定や入力で煩雑だった無線LANの接続設定を飛躍的に簡単にする新技術です。これを用いることで、ワンタッチでセキュアな無線LANネットワークに接続できます。AOSSの詳細な内容および弊社製無線アダプタ(子機)のAOSS対応状況は、弊社ホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

7



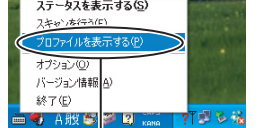
左の画面が表示されたら、「AOSSで接続する」をクリックします。

メモ

- 上記の画面が表示されていないときは、画面右下のタスクトレイにあるアイコンを右クリックして、「プロファイルを表示する」を選択します。



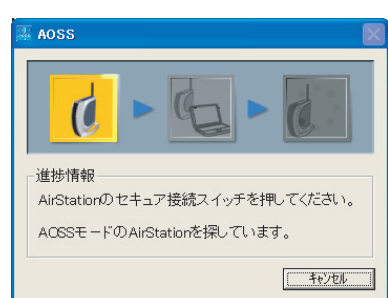
右クリック



「プロファイルを表示する」を選択

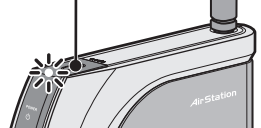
- 「AOSS」ボタンをクリックします。

8



「AirStationのセキュア接続スイッチを押してください。」と表示されます。

- AOSSランプが2回ずつ点滅するまで(約3秒間)、AOSSボタンを押します。



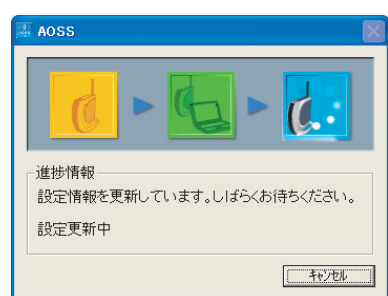
上面

- AOSSランプが2回ずつ点滅します。

自動的にAirStationが検索されて、接続設定がおこなわれます。

接続設定は、数分かかります。

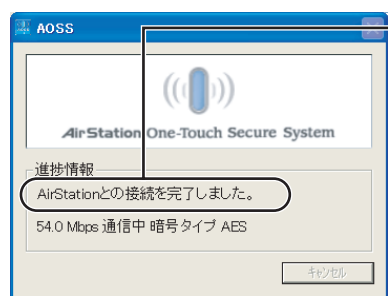
9



メモ

- 「AOSSモードのアクセスポイントが見つかりませんでした」と表示されたときは、[キャンセル]をクリックした後、「困ったときは」(P.4)の「●AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)がAOSSで無線接続できない場合」を参照してください。
- エラーメッセージが表示されたときは、エアナビゲータCD内「AirStation設定ガイド」の「クライアントマネージャ3の使い方」を参照してください。

10



接続が完了すると、「AirStationとの接続を完了しました」と表示されます。

AOSSランプが2回ずつ点滅状態→点灯状態になります。



上面

<< これでAirStation(親機)との接続は完了しました >>
セキュリティ設定(暗号化)も自動で設定されています

メモ

AirStation(親機)に正しく接続されなかった場合、AirStation(親機)のAOSSランプが2回点滅から点滅に変わります。その場合は、再度手順7からおこなってください。

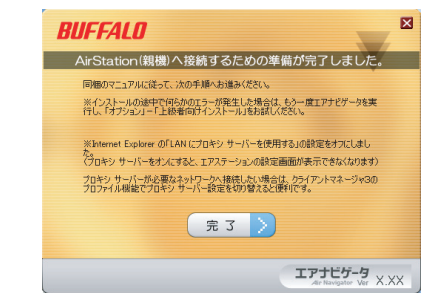


「ステータス」をクリックします。

「認証完了」と表示されます。
※暗号化WEPの場合は「接続」と表示されます。

メモ

下記の画面が表示されているときは、[次へ]または[完了]をクリックして、画面を閉じてください。



ステップ5 インターネットに接続しよう

パソコンでブラウザ(Internet Explorerなど)を起動して、インターネットに接続します。

重要

- プロバイダから配布されるPPPoE接続ツール(フレッツ接続ツールなど)をパソコンにインストールしている場合は、アンインストールしてください。AirStationを使ってインターネットに接続する場合、PPPoE接続ツールは必要ありません。
- Windows XPをお使いの方で、「広帯域接続」または「ネットワークブリッジ」をインストールしている場合は、削除してください。[スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット接続]→[ネットワーク接続]を開き確認してください。

1

Internet Explorerを起動して、「アドレス」欄にご覧になりたいアドレスを入力します。例:http://www.airstation.com/

2

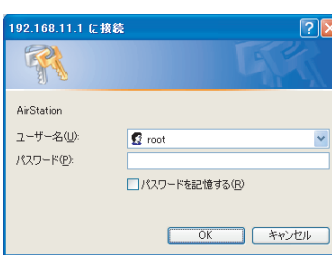


ホームページが表示されます。

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示された場合

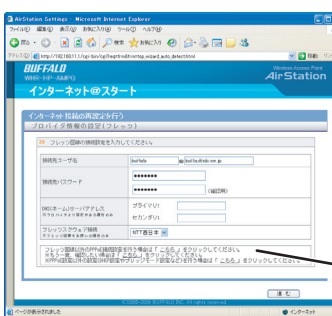
インターネット回線がフレッツなどPPPoE接続の場合は、初回のみユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

1



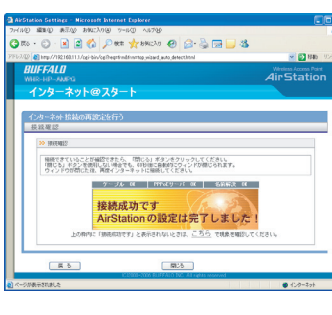
ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、「ユーザー名」欄→root(小文字)「パスワード」欄→空欄として、[OK]をクリックします。

2



プロバイダの資料(プロバイダ登録通知書)にしたがって、各項目を入力して、[進む]をクリックします。

3



「接続成功です」と表示されたら、接続完了です。[閉じる]をクリックして、ブラウザを閉じた後、再度ブラウザを起動して、インターネットに接続してください。

重要

一度、ブラウザを閉じないと、正しくインターネットに接続できません。

以上で設定は完了です。

2台目以降のパソコンを追加するには

2台目以降のパソコンをAirStation(親機)に接続するには、以下の手順でおこないます。

1

「ステップ3 セキュリティソフトを終了させよう」を参照して、セキュリティソフトのファイアウォール機能を終了します。

2

「ステップ4 パソコンを親機に接続しよう」を参照して、ドライバやユーティリティをインストールします。

3

「ステップ5 インターネットに接続しよう」を参照して、インターネットに接続してください。

メモ

AOSSで無線接続している環境に、AOSSに対応していない無線アダプタを追加する場合は、エアナビゲータCDから「マニュアルを読む」→「他社製無線LANアダプタから接続したい」を参照して、接続してください。

セキュリティソフトを終了させるには

AOSSを実行するときやAirStation(親機)を検索するとき、セキュリティソフト等のファイアウォール機能を無効にする必要があります。次の手順で、ファイアウォール機能を無効にするか、セキュリティソフトを一時的に終了させてください。

例1:ウイルスバスター2006のパーソナルファイアウォールを無効にする

ウイルスバスター2006 のパーソナルファイアウォール機能はインストール時の初期設定で「有効」の状態になっています。

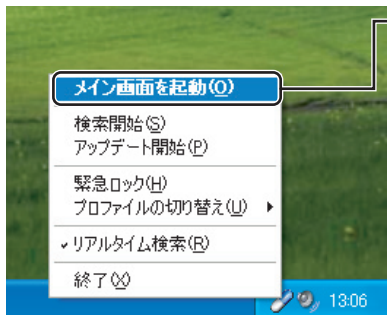
インストール後にパーソナルファイアウォール機能の有効/無効を変更するには以下の手順を実行します。

重要

「パーソナルファイアウォール」を有効にすることで、ファイアウォール機能が働き、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度「パーソナルファイアウォール」を有効にしてください。

< 操作手順 >

1.



画面右下のタスクトレイ内に表示される「ウイルスバスター2006」アイコンを右クリックし、表示されるメニューから「メイン画面を起動」をクリックします。

2.



メイン画面内の「不正侵入対策/ネットワーク管理」をクリックし、カテゴリ画面から「パーソナルファイアウォール」をクリックします。

3.



「パーソナルファイアウォール」画面より「パーソナルファイアウォールを有効にする」のチェックを外します。

チェックボックスがチェックされているとき、パーソナルファイアウォールは有効です。

4.[適用]をクリックし、メイン画面を終了します。

例2:Norton Internet Security 2006を一時的に終了する

重要

Norton Internet Securityを有効にすることで、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃やウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度Norton Internet Securityを有効にしてください。

< 操作手順 >

1.画面右下のタスクトレイ内に表示される「Norton Internet Security 2006」アイコンを右クリックし、表示されるメニューから「Norton Internet Securityを無効にする」をクリックします。

2.Norton Internet Securityをオフにする期間を選択して、[OK]をクリックします。

以上で操作は完了です。

※元に戻すには上記手順1で、[Norton Internet Securityを有効にする]を選択してください。

右上へつづく

(2)

ステップ5へつづく

(3)

次ページへつづく